

磁性流体 DS-60

■磁性流体 DS-60の特徴

通常の磁性流体と比べて、水中でガラスに付着しにくい特徴を持ちます。そのため、純水を満たしたお好みのガラス容器内に磁性流体 DS-60を封入すると磁性流体ディスプレイオブジェを簡単に製作することができます。

■作業を行う前に必ずお読みください

- ・ガラス容器を破損し怪我をしない様に十分に注意してください。
- ・皮膚に磁性流体が付着すると落ちにくいので注意してください。
- ・磁性流体が衣服や床などに付着するとシミになるため磁性流体をこぼさないように注意してください。
- ・磁性流体が目に入った場合は直ちに大量の流水で洗い流してください。
- ・ガラス素材の容器を選定してください。ガラス以外の素材では磁性流体が付着します。また、ガラスの組成によっては、磁性流体が付着しやすい物もありますので、事前に少量でお試しいただくことをお勧めします。
- ・純水を入れたガラス容器に磁性流体を滴下してください。純水が入っていない空のガラス容器と磁性流体が接触すると、磁性流体がガラスに付着し非常に落ちにくくなります。

■準備する物

○お好みのガラス容器

磁性流体がこぼれないように、液体を密閉できる蓋つきのガラス容器を準備してください。

○純水

水道水でもオブジェを製作することはできますが、磁性流体の寿命が短くなる恐れがあるため、できるだけ純水の準備をお勧めします。

○市販のクレンザー

○市販の磁石

○エプロン等の汚れてもよい衣服

○ビニール手袋

○作業するスペースを覆う新聞紙等

○スポット

■商品に含まれるもの

○磁性流体DS-60

■手順

<0> エプロン等の汚れてもよい衣服、及びビニール手袋を着用し、作業するスペース(床やテーブルなど)を新聞紙等で覆ってください。

<1> ガラス容器の内壁に付着した汚れや油分を、市販のクレンザーを用いて十分に洗浄してください。洗浄が十分でないと磁性流体がガラス容器に付着します。

<2> 洗浄したガラス容器に純水を適量注いでください。

<3> スポイトを用いて磁性流体を、ガラス容器に適量滴下し、ガラス容器の蓋をしっかりと閉じてください。

<4> 準備した市販の磁石を近づけたり遠ざけたりして磁性流体を動かしてみましよう。



株式会社シグマハイケミカル

本社・工場 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園817-12 TEL 0467-58-6601 FAX 0467-85-1802